

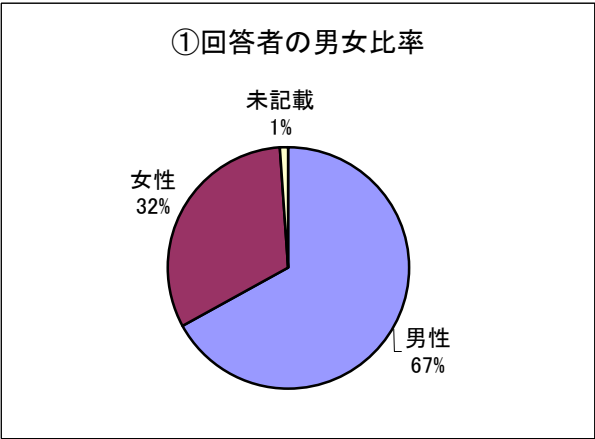
一日教育委員会(教育懇談会)アンケート結果

□日 時 平成23年9月8日(木) 13:30~

□場 所 敷島総合文化会館

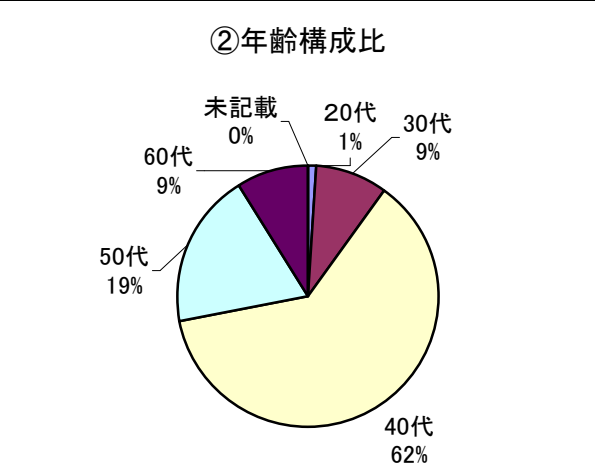
□出席者 135 名 【PTA関係 102 名・市教委関係 31 名・一般 2 名】

□アンケート用紙回収率 74.1 %



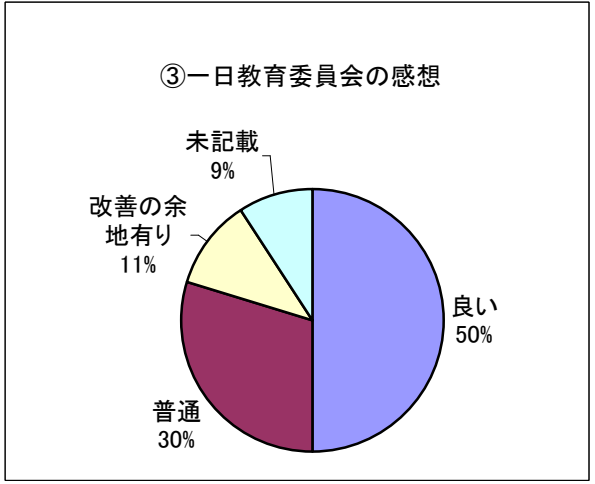
①回答者の男女比率

計	男性	女性	未記載
100	67	32	1



②年齢別構成比

	計	男性	女性	未記載
20代	1	0	1	0
30代	9	5	3	1
40代	62	38	24	0
50代	19	16	3	0
60代	9	8	1	0
未記載	0	0	0	0
計	100	67	32	1



③一日教育委員会の感想

男性	良い	普通	改善の余地有り	未記載
20代	0	0	0	0
30代	2	3	0	0
40代	13	12	9	4
50代	10	5	0	1
60代	4	2	1	1
未記載	0	0	0	0
計	29	22	10	6

女性	良い	普通	改善の余地有り	未記載
20代	1	0	0	0
30代	2	0	1	0
40代	14	7	0	3
50代	3	0	0	0
60代	1	0	0	0
未記載	0	0	0	0
計	20	7	1	3

総計	良い	普通	改善の余地有り	未記載
	49	29	11	9

一日教育委員会(教育懇談会)アンケート結果

○出席者の感想・意見

1 【一日教育委員会に対する意見】

(1) 「良かった」いう意見

各関係者の意見が活発に行われた。

小林委員の話がとても良かった。

子どものために頑張ろうという気持ちになった。

率直な意見が多く出て良かった。

自分が体験した小中学校の環境以外の話が聞けてためになった。

質問範囲が広がったが、全てに丁寧に回答しているところが良かった。

項目毎に意見交換を行えば良いのでは。素晴らしい意見交換会だったと思う。

小林教育委員の様な方向性を含めたストレートな答弁はわかりやすく良かった。

保護者等の生の声が聞けてよかった。

前向きな対応に感謝する。この機会を増やして欲しい。

意見が多く驚いた。県教委も良い対応だった。

県(行政)と現場(保護者)との意見交換の場があることに感動した。

県の教育プランの内容は大体理解できて良かった。

良い意見が得られた。PTAの父兄にも伝えて行きたい。

いじめ、不登校、防災関係、武道必修化等、今日的課題に高い関心があるのだと改めて感心した。

いろいろな立場の人からいろいろな意見を聞くことができ、勉強になりました。

各学校の様子など、知らないことを聞くことができ良かった。

子供達の環境をよくしようという前向きな意見交換が交わされてよかった。

様々な意見が聞けて充実していた。小林委員の話がとてもわかりやすかった。

県の教育施策を知ることは日頃ないので情報を得る良い機会であった。

小林委員さんの話は教育を受ける側に力強い言葉となった。人に優しい心で教育委員に従事なさっているんだと思った。小林委員さんのような教育委員がいることに少し希望が持てました。

活発な意見交換ができた。

県の教育行政について理解が深まった。

最初は事務的で心配したが、小林委員の人柄を見て安心できた。

初めて参加し、色々な事業に県で取り組んでくれている事がわかった。

(2) 「良くなかった」「改善について」の意見

①日程・会場

土日を開催して下さい。

もっと早い時期に開催は可能か。

市町村単位の教育懇談会をもっと多く開催してもらいたい。

通知の時期が夏休み直前で、校内に通知できない。

ある程度の定期的な開催、もっと具体的な情報開示、意見収集の仕組みを行っていく必要があると思う。

広くてゆとりのある会場であるが、同じ列に座っている方が動くと揺れて酔いそうであった。固定された椅子か、独立した椅子がよい

②資料

資料は事前に配布して欲しい。

もう少し詳しいデータを添付して欲しい。

事前に資料をもらえたら聞きたい事やお願いを検討できる。

資料を事前に欲しかった。

資料を早く配ってくれたら意見が言える。

資料はPDFなどで各校で印刷してもらえば良いと思う。

事前にある程度の内容がわかっていると意見も出やすいのでは？

資料に前に座っていた方の名簿、何か聞きたいときの連絡先の名前が欲しかった。

③説明・進行・回答

このような形式では、報告と検討で終わってしまう。

質問の回答になっていない場面があった。

時間が少なすぎる。質問したくても出来ない。

時間が少ない。質問等を事前に書面等を出して、会の中で答えてもらえるようにしてもらいたい。

このような形では時間が足りないと思う。形態を工夫して多くの意見が取り上げられるようにして欲しい。

分科会を設けてもう少し掘り下げた議論が出来ればよいと思う。時間が足りない。

県の担当者の説明が多く、前列の教育委員の方々の発言もあった方がよい。

質問に対する答えは明確であったが、保護者からすると少し物足りない様に思った。

質問に対する回答の説明が長く結論が解らない。現状のみの説明で今後の改善点を言わない議会の答弁のよう。

小中の保護者は、県が対応することなのか、市町村が対応することなのかの判断が出来ない。このため、県として市町村にどのような支援をしているかの説明を行った上で意見交換を行うと良い。

2 【教育施策について個別意見】

(1) いじめ・不登校

いじめ問題について、基本的に教育の源は家庭にあると思う。いじめにあった家庭、いじめをした家庭へのカウンセリングをすべきである。

不登校の子供を持つ保護者と話す機会も多いが、その学校、担任によって対応が全く違うように思う。

不登校予備軍の子どもたちはたくさんいる。そういう問題について来年は取り上げて頂きたい。

保健室登校が多いと保健室はパンクする。不応加配職員の増加や待遇の改善などを考えていただければ不登校の減少にもつながると思う。

不登校の子どもが減ったなど聞けて良かった。

(2) 高校教育

高校授業無償化がなくなるとの情報を聞いたが、継続に向けて働きかけて欲しい。

高校生インターンシップ推進事業は、今から社会に出て働く勤労観、職業観を育成するために進めてください。

高校入試制度が変わるとのことであるが、拙速すぎないか？生徒は振り回されている。前期入試内容も口頭諮問に終始せず、中学活動歴や高校志望動機を中心に人物像が見えるスタイルを堅持するようにして欲しい。

(3) 特別支援教育

身体障害児の対応にもっと力を入れて欲しい。

特別支援教育の推進については、皆さんに理解していただき、障害のある子どもが、社会的に自立できるようにますます進めていただきたい。

(4) 教員

学校だけが責任を負わされている気がしてならない。先生達はかなり頑張っていると思う。朝早くから夜遅くまで大変な長時間を子どもたちのために力を尽くしている。

他の保護者の話などを聞くと、一人ひとりに目を向けてくれる先生と、表面的なもので過ごしてしまう先生と、先生により格差がある。

今、学校で何が課題とされ、保護者が何を要求し、教師が何を苦悩しているのか生の声をぶつけあう機会を設けることが望ましい。

(5) 学校施設

エアコンは省エネ問題もあり難しいと思うが、安定した教育を行うために今の山梨では優先すべき。

エアコン含めた教育環境整備について、意見が出ていたが学習しやすい環境づくりに関し、ソフト面ハード面含めて最大限尽力願いたい。

エアコンを各学校に取り付ける事を早急に考えて頂きたい。

エアコン取り付けについて、市教委の財政状況や優先順位により・・・という答えでは今日の県教委との話し合いでは何もできなくて残念な感じであった。

「エアコンがなくて学校に行きたくない」と子どもが本気で言っているならば、その保護者の育て方が間違っている。

甲府市南部の小中学校は教室が足りない。早めの校舎の増築等の対応をお願いしたい。

(6) 防災

防災について各地の意見が聞けてよかった。

防災については、災害が発生したときは家族との連絡と迎えに来るまでは学校から出さない、帰さないにつきると思う。

防災について、子どもを含めて話し合いをし、近所や地域との連携や対応をしっかりとふまえた上での学校の要望だと思う。全ての学校に頼っているように感じた。本当に災害が起これば先生も含めて被災者になる。

防災備品などについて、子どもたちの命に関わることなので積極的な改善を望む。

防災について、各自治体の実情に応じてでは片づけられない部分もあるため、県としてのガイドライン、市町村の判断にゆだねる部分、その時の学校、地域の判断と段階を踏んで役立つものが必要である。

防災については、先駆的な取り組みなどを行っている学校に習って実際的な訓練などを行うべき。

(7) 保健体育・給食

武道・ダンス必修化について、子どもたちが科目について選択できるようにすべき。ダンスをやりたいくない中学生がダンスをやらされることを想像するだけでかわいそう。

武道の必修化は賛成だが、予算を多めにするなど配慮して欲しい。指導を専門家に依頼しないと無理がある。

増えている食物アレルギーのお子さんの給食対応はありがたい。

(8) 市町村・地域

市町村教育委員参加は良い事だと思う。ただ参考にするだけではなく実行する事を望む。

もう少し各市町村での議論も必要かと思った。

自分の地区以外の情報が得られた事、県としての取り組み等もわかり参考になった。

地域の学校について、もっと詰めた話が聞けず残念。

(9) その他

多くの人に参加の機会を作り、教育について知ってもらえれば一層良い会になるのでは。

もっと広告活動をして県民に知ってもらったらどうか。

本日答弁した皆様方も積極的に現場に目を向ける努力をして欲しい。

県教委に対して自由に意見を言える機会は貴重。もう少し多くの場面でこのような機会を持って欲しい。

報告→検討→検討結果報告→実施→検証 のサイクルが年間で出来るような仕組み作りを行って欲しい。

本日の各意見がどのように反映され、どのようになっているのか結果を知りたい。

話を聞いていると、30年前と比較して、学校まかせな保護者が多いと感じた。

いろんなことが何年もかかって、一年生の子どもが卒業するまでに様々なことが改善や充実できるのか不安な感じがした。

子ども、親、学校側、教育委員会が現実を把握、理解し一つにならなければ解決できることではないと思う。

社会に出れば正解のない問題ばかりにあうと思う。正解のない問題にあったとき自分なりの答えを出して解決していけるような人間になる教育をして欲しい。

教育は非常に重要であり関心も高い。このような有意義な会を設けて頂きありがたい。担当の皆さんもなお一層の御尽力をお願いします。